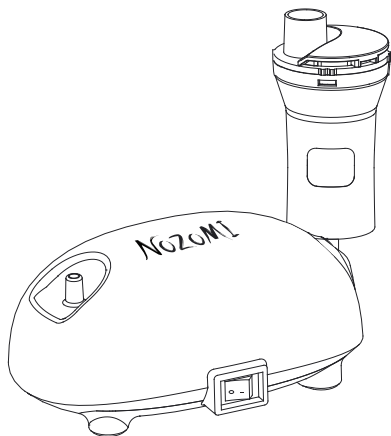


コンプレッサー式ネブライザ CN-100



この度は、Nozomi製品をお買いいただき誠にありがとうございます。
ます。

ご使用前にこの取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。なお、本書をお読みいただき後は、いつでも見られるように大切に保管して下さい。

保管用

保証書付

| | |
|------------------|----|
| 1.安全上の警告及び注意 | 3 |
| 2.CN-100の紹介 | 7 |
| 2.1使用目的 | 7 |
| 2.2CN-100の噴霧のしくみ | 7 |
| 2.3セット内容 | 8 |
| 2.4各部の名称 | 9 |
| 3.ご使用前の準備 | 10 |
| 3.1ご使用前チェックリスト | 10 |
| 3.2電源の準備 | 11 |
| 3.3吸入の準備 | 12 |
| 4.操作方法 | 14 |
| 4.1吸入開始 | 14 |
| 4.2正しい吸入方法 | 15 |
| 4.3吸入終了 | 15 |
| 5.お手入れと保管 | 16 |
| 5.1洗争 | 16 |
| 5.1.1洗争 | 16 |
| 5.1.2各部品の洗争前の準備 | 17 |
| 5.1.3各部品の洗争と手入れ | 17 |
| 5.2処置方法 | 18 |
| 5.3消毒 | 19 |
| 5.4エアーフィルターの交換方法 | 22 |
| 5.5保管 | 23 |
| 6.別売品一覧 | 24 |
| 7.トラブルシューティング | 25 |
| 8.記号の説明 | 27 |
| 9.仕様 | 28 |
| 10.外国製造業者による宣言 | 29 |
| 11.電子添文 | 33 |
| 12.保証書と保証規定 | 34 |




警告

- 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。


| ご使用にあたって | |
|---|--|
| 1. 本製品の操作については、医師または医療従事者の指導に従ってください。症状が悪化するおそれがあります。 | |
| 2. 薬液の種類、用量、用法については、必ず専門の医師の指導に従ってください。症状が悪化するおそれがあります。 | |
| 3. 本製品にベンタミジンを使用しないでください。 | |
| 4. ご購入後、初めてお使いになるときや、長期間ご使用にならなかったとき、または汚れているときは、必ずネブライザーキット、マウスピース、マスク(大)、マスク(小)、ノーズピース(オプション)を洗浄・消毒してください。本製品は未消毒で出荷されます。 | |
| 5. 複数の患者が使用する場合は、必ず使用する患者ごとに消毒済みのネブライザーキット、マウスピース、マスク(大)、マスク(小)、ノーズピース(オプション)を使用してください。交差感染するおそれがあります。 | |
| 6. 一度使った古い薬液は廃棄し、吸入ごとに新たな薬液を使用してください。雑菌に感染し、症状が悪化するおそれがあります。 | |
| 7. 水の吸入はしないでください。薬液以外の吸入はしないでください。加温を目的とした機器ではありません。症状が悪化するおそれがあります。 | |
| 8. 可燃性ガス雰囲気内で使用しないでください。火災やけがの原因になります。 | |
| 9. 本製品に異常を感じられた場合は、直ちに電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いてください。 万一、故障した場合は、内部機器には触れず販売店までお問い合わせください。 | |
| 10. 本体や専用ACアダプターは防水構造ではありません。水やお湯などで丸洗いしたり、水に浸したりしないでください。感電やショートによる火災のおそれがあります。 | |
| 11. 絶対に本体の分解・改造・修理は行わないでください。発火や感電、けがのおそれがあります。 | |


| 電源について | |
|---|--|
| 1. 当社指定の専用ACアダプター以外は使用しないでください。火災や故障、けがのおそれがあります。 | |
| 2. コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしないでください。たこ足配線などにより定格を超えると、火災の原因になります。 | |
| 3. ぬれた手でACアダプターをコンセントから抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。 | |


| お手入れと保管について | |
|---|---|
| 1. 吸入後は、毎回必ずネブライザーキット、マウスピース、マスク(大)、マスク(小)を洗浄してください。正常に噴霧せず症状が悪化するおそれがあります。また、雑菌が繁殖し感染するおそれがあります。 | |
| 2. 洗浄・消毒したネブライザーキット、マウスピース、マスク(大)、マスク(小)は、十分に水洗いを行い、速やかに乾燥させたい。必ず清潔な場所に保管してください。消毒薬が残ったまま吸入すると症状が悪化するおそれがあります。また、乾燥が十分に行われていないと雑菌が繁殖し、感染するおそれがあります。 | |
| 3. 本体及び付属品は清潔な場所で保管してください。雑菌が繁殖し、感染するおそれがあります。 | |
| 4. ネブライザーホース内に結露や水分が残った状態で放置しないでください。乾燥させたい。必ず清潔な場所に保管してください。雑菌が繁殖し、感染するおそれがあります。 | |
| 5. ネブライザーホースは洗浄、消毒しないでください。洗浄、消毒、その後の水洗いでホース内に水分が残り、雑菌が繁殖し、感染するおそれがあります。 |  |
| 6. エチレンオキシドガス (EOG) 滅菌しないでください。残留、残存したエチレンオキシドガスにより、人体に悪影響を及ぼすおそれがあります。 | |
| 7. ネブライザーキットを組み立てるときは、感染を防ぐため、薬液や霧の通る箇所に直接触れないでください。感染の原因になります。 | |
| 8. 不安定な場所や、子供の手が届くところには置かないでください。小さな部品を飲み込む原因になります。万一、飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。 | |
| 9. お手入れや、部品の取り付け、取り外しのときは、電源スイッチを『O』(OFF)にし、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。感電やけがをするおそれがあります。 | |
| 10. 長期間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。また、電源プラグやDCプラグにほこりが付着しないように定期的に掃除してください。プラグにほこりが付着し、プラグのピン間で放電(トラッキング現象)が起こり発火、火災の原因になります。 | |





注意 ・ 誤った取り扱いをすると、人が負傷し、
 ・ 物的損害が想定される内容を示します。

| ご使用にあたって | |
|--|---|
| 1. 小さなお子様又は体が不自由な方が使用する場合は保護者又は介護者の方が必ず付き添ってください。誤った使い方により、症状が悪化するおそれがあります。 |  |
| 2. 本製品は周囲温度 +10℃ から +40℃、相対湿度 30% から 85% の環境で使用してください。正常に噴霧せず、症状が悪化するおそれがあります。 | |

| | |
|---|---|
| <p>3. エアフィルターは消耗部品です。汚れを確認し、著しく変色している場合、または 2 ヶ月に 1 回は新しい物に交換してください。空気の流量が低下し、正常に噴霧せず、症状が悪化するおそれがあります。</p> |  |
| <p>4. 長時間の連続運転はしないでください。長時間の連続運転を行うと本体内部のコンプレッサの寿命を早める原因になります。連続運転は 20 分を限度とし、連続運転後は 40 分の休止時間を設けてください。</p> | |
| <p>5. 吸入以外の目的で使用しないでください。症状が悪化するおそれがあります。</p> | |
| <p>6. 薬液は 8mL 以上、または 1mL 未満は入れないでください。正常に噴霧できなくなります。</p> | |
| <p>7. ネブライザーキットを大きく傾けたり、強く握ったりしないでください。薬液がこぼれ、所定の用量が吸入できなくなります。</p> | |
| <p>8. ネブライザーホースが折れ曲がった状態で、使用したり、保管しないでください。十分に薬液が吸入できず、症状が悪化するおそれがあります。</p> | |
| <p>9. 本体のすき間から内部に指やものを入れしないでください。感電や故障、けがの原因になります。</p> | |
| <p>10. 本体を布団や毛布・タオルなどでくるんだ状態で使用しないでください。本体が過熱し、発火や感電、故障の原因になります。</p> | |
| <p>11. 本体やネブライザーキットを落したり、強い衝撃を加えたりしないでください。破損し、感電や故障の原因になります。</p> | |
| <p>12. 本製品の構成品および本製品の別売品以外は使用しないでください。正常に噴霧せず、症状が悪化するおそれがあります。</p> | |

| | |
|--|---|
| <h2>電源について</h2> | |
| <p>1. 電源プラグは、根元までしっかり差し込んでください。感電やショート、発火の原因になります。</p> |  |
| <p>2. AC アダプターや DC プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず AC アダプター本体や DC プラグを持って抜いてください。故障の原因となり、火災や感電のおそれがあります。</p> | |
| <p>3. コンセントは、単独で使用してください。延長コードの使用や、タコ足配線はしないでください。火災や漏電の原因になります。</p> | |
| <p>4. AC アダプター本体やコードが傷んでいたたり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しないでください。破損箇所のショートにより火災、感電のおそれがあります。</p> | |
| <p>5. コードや電源プラグを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。発火、感電のおそれがあります。</p> | |

| お手入れと保管について | |
|--|---|
| 1. ご不要となった本体や付属品、別売品の廃棄方法は、お住まいの市区町村の指導に従ってください。 | |
| 2. ネプライザーキット、マウスピース、マスク(大)、マスク(小)は、消毒の前に必ず洗浄を行ってください。洗浄が不十分な場合、消毒の効果が十分得られない可能性があります。 | |
| 3. 消毒薬の希釈濃度および浸漬時間は、各種消毒薬の添付文書に従い用法、用量を守り正しくお使いください。高濃度または必要以上に長時間の浸漬消毒は部品を劣化させる原因になりません。 | |
| 4. 薬液消毒のあとは、消毒液が残らないよう十分にすすぎを行ってください。 | |
| 5. 煮沸洗浄・煮沸消毒するときは、空焚きに注意してください。火災を起こす原因になります。 | |
| 6. 電子レンジを用いての煮沸消毒はしないでください。火災を起こす原因になります。 | |
| 7. 本体をベンジンやシンナーなど揮発性の薬品で拭かないでください。故障の原因になります。 | |
| 8. 薬液瓶に薬液を入れたまま放置したり、携帯しないでください。薬液がこぼれ、本体の故障や周囲を汚す原因になります。 |  |
| 9. 収納時にコードを AC アダプターに巻きつけしないでください。コードに負荷がかかり断線し、ショートによる火災などの原因になります。 | |
| 10. 次の場所には設置、および保管しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 直接日光の当たる場所や火気の近くや車内など高温になる場所 発火や故障、変形のおそれがあります。 ・ 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所 本製品は防爆構造になっておりません。 ・ 水のかかる場所 本製品は防水構造になっていません。 感電やショートのおそれがあります。 ・ ほこり、塩分、硫黄分、湿気などの多い場所 火災や感電のおそれがあります。 ・ 傾斜、振動、衝撃のある不安定な場所 転倒や落下などで破損し、故障するおそれがあります。 ・ AC アダプターの電源プラグの抜き差しに邪魔になる場所 緊急時の抜き差しに邪魔になるおそれがあります。 | |
| 保守点検について | |
| 1. 使用前に、必ず本体が正常かつ安全に動作することを確認してください。 |  |
| 2. 日常点検および保守点検(ユーザー点検)を必ず行ってください。 | |

2.1 使用目的

| | |
|--------|--|
| 目的 | 非加熱的に発生させたエアロゾル化した薬液を供給する |
| 対象使用者 | <ul style="list-style-type: none">・ 医師、看護師、療法士などの専門知識を有した医療従事者・ 医療従事者の指導を受けた介護者および患者本人・ CN-100の安全な操作と取扱説明書の文章を理解できる人 |
| 対象患者 | 医薬品の吸入を必要とする者（例：ぜんそく、COPD（慢性閉塞性肺疾患）患者など） |
| 環境 | 在宅看護環境での使用を意図しています。 |
| 使用上の注意 | 取扱説明書に記載の警告と注意を守ってください。 |

2.2 CN-100の噴霧のしくみ

1. 本体内部のコンプレッサーが作動すると、エアフィルターを経由して薬液瓶のノズル開口部より圧縮空気が吐出されます。
2. これによりノズル開口部周辺に負圧が生じ、ノズルキャップに設けられた溝を通して薬液が上部に吸い上げられます。
3. 吸い上げられた薬液は圧縮空気と共に噴射され、ノズルキャップ（バッフル）に衝突し粒子（エアロゾル）となり、開口部から取り込まれる外気とともに噴霧されます。
4. 衝突により生じる粒子の中で比較的大きな粒子は薬液瓶内壁に付着し、再び薬液瓶内に蓄えられエアロゾル化されます。

2.3 セット内容

本体



ネブライザーキット



マスク (大)



マスク (小)



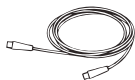
マウスピース



収納ポーチ



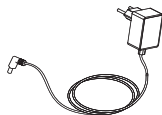
ネブライザーホース



エアフィルター
(予備 2 個)



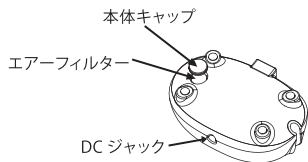
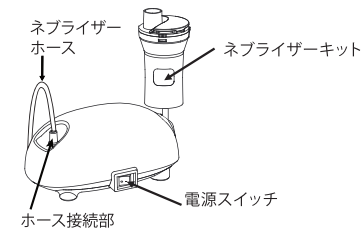
専用 AC アダプター



- ・保証書付き取扱説明書 (本書)
- ・添付文書

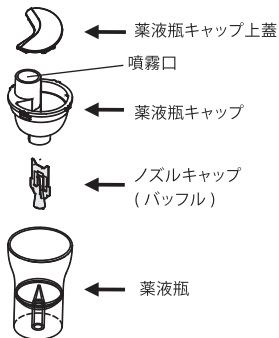
2.4 各部の名称

・本体



本体下面

・ネブライザーキット



マウスピース取付状態



マスク(大)取付状態



マスク(小)取付状態

3.ご使用前の準備

3.1 ご使用前チェックリスト



日常点検チェックリスト 日常点検は機器ご使用前に必ず実施してください。

| # | 点検項目 | 点検内容 | 処置方法 | 参照 |
|----|--------------------|--|--|------------|
| 1 | エアフィルター | 変色、目詰まりなどが無く、正しく取り付けられていること。 | エアフィルターは消耗部品です。汚れを確認し、著しく変色している場合、または2ヶ月に1回は新しいものと交換してください。 | P22 P24 |
| 2 | ネブライザーホース | よじれや折れが無いこと。また、ホース内部に水分や異物が無いこと。 | よじれや折れ、異物が残っているなどの場合は交換してください。ホース内部に水分が残っている場合は処置方法を参照のうえ、除去してください。 | P18 P24 |
| 3 | ネブライザーキット | 薬液の付着などが無いこと。傷、ヒビ割れ、変形など外観に異常が無いこと。 | 汚れがある場合は洗浄してください。著しい傷、ヒビ割れ、変形など破損している場合は、交換してください。 | P17 P24 |
| 4 | 薬液瓶 | ノズル開口部が目詰まりしていないこと。 | ノズル開口部が目詰まりしている場合は、処置方法を参照のうえ、汚れを取り除いてください。汚れが落ちない場合はネブライザーキットを交換してください。 | P16 P24 |
| 5 | ノズルキャップ | 開口部が目詰まりしていないこと。 薬液瓶キャップに装着されていること。 | ノズルキャップの開口部が目詰まりしている場合は、処置方法を参照のうえ、汚れを取り除いてください。汚れが落ちない場合はネブライザーキットを交換してください。 | P16 P24 |
| 6 | マウスピースマスク(大)マスク(小) | 薬液の付着などが無いこと。傷、ヒビ割れなどが無いこと。 | 汚れがある場合は洗浄してください。変形や損傷など破損している場合は、交換してください。 | P17 P24 |
| 7 | 専用ACアダプター | 専用ACアダプターのコードの断線または電源プラグやDCプラグに変形や損傷などが無いこと。 | 断線など破損している場合は、交換してください。 | P24 |
| 8 | 各接続部 | 緩みなどが無いこと。 | ネブライザーキット各構成部品などに異常がある場合は、交換してください。本体の接続部に異常がある場合は、内部機器には触れず販売店までお問い合わせください。 | P24 |
| 9 | 電源スイッチ | 電源スイッチの動作に異常が無いこと。 | 動作に異常がある場合は、機器内部の故障が考えられます。内部機器には触れず販売店までお問い合わせください。 | |
| 10 | ホース接続部(=空気吐出口) | 動作状態において、空気吐出口から勢いよく空気が出ていること。 | 空気吐出口から空気が吐出しない、または弱い場合は、機器内部のコンプレッサーの不良または内部配管の緩みや劣化が考えられます。内部機器には触れず販売店までお問い合わせください。 | |
| 11 | 本体 | 動作状態において、異音が無いこと。 | 動作に異常がある場合は、機器内部の故障が考えられます。内部機器には触れず販売店までお問い合わせください。 | |

保守（ユーザー）点検チェックリスト

保守点検は使用者が行う点検です。3ヶ月に1度実施してください。

| # | 点検項目 | 点検内容 | 処置方法 | 参照 |
|---|-----------|---------------------|---|-----|
| 1 | ネブライザーキット | 各構成部品が全てそろっていること。 | 構成部品を紛失した場合は、販売店までお問い合わせください。 | P24 |
| 2 | ネブライザーキット | 動作状態において、正常に噴霧すること。 | 正常に噴霧しない場合は、日常点検チェックリストの各項目を再度確認してください。機器内部の故障が考えられる場合は、内部機器には触れず販売店までお問い合わせください。 | P18 |

| | |
|---|--|
| <p>絶対に分解や改造は行わないでください。 発火や感電、けがのおそれがあります。</p> | <p>警告</p>  |
| <p>本製品の付属品および本製品の別売品以外は使用しないでください。 正常に噴霧せず、症状が悪化するおそれがあります。</p> | <p>注意</p>  |

3.2. 電源の準備

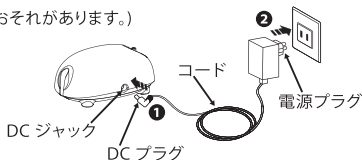
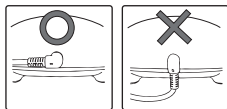
1. 電源スイッチの確認


- ① 本体を水平で安定した場所へ設置します。
- ② 電源スイッチが『O』（OFF）になっていることを確認します。




2. 電源の接続

- ① 専用 AC アダプターの DC プラグを本体の DC ジャックに接続します。
 - ② 電源プラグをコンセントへ差し込みます。
- ※ AC アダプターの DC プラグを本体の DC ジャックに接続するときは、必ず下図のように AC アダプターのコードが折り曲がらないように接続してください。
（断線など故障の原因となり、火災や感電のおそれがあります。）
- ※ AC アダプターや DC プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず AC アダプター本体や DC プラグを持って抜いてください。
（故障の原因となり、火災や感電のおそれがあります。）



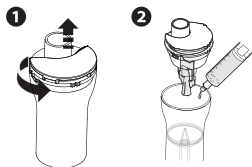
| | |
|---|--|
| 濡れた手で AC アダプターをコンセントから抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。 | 警告  |
|---|--|

| | |
|---|--|
| 電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。 感電やショート、発火の原因になります。 | 注意  |
|---|--|

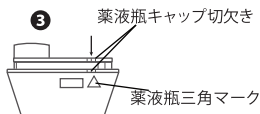
3.3. 吸入の準備

1. 薬液の投入

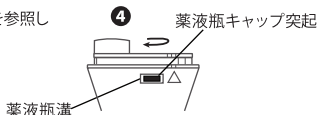
- ① 薬液瓶から薬液瓶キャップを取り外します。
- ② 医師より処方された薬液を薬液瓶に入れます。
※ 注いだ薬液は、最後まで噴霧させても薬液瓶内に若干残ることがあります。




- ③ 薬液瓶キャップ切欠きを薬液瓶の三角マークに合わせ挿入します。
- ④ 薬液瓶キャップを右に回し、薬液瓶キャップの突起を薬液瓶溝へスライドさせ固定します。



- ※ 薬液瓶キャップの組み立て方はページ 23 を参照してください。



| | |
|---|--|
| 薬液の種類、用量、用法については、必ず専門の医師の指導に従ってください。 症状が悪化するおそれがあります。 | 警告  |
| ご購入後、初めてお使いになるときや、長期間ご使用にならなかったとき、または汚れているときは必ずネブライザーキット、マウスピース、マスク(大)、マスク(小)、ノーズピース(オプション)を洗浄・消毒してください。本製品は未消毒で出荷されます。 | |

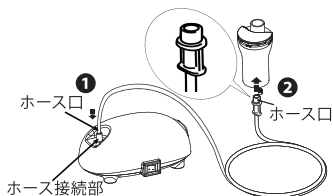
2. マウスピース、マスク(大)、マスク(小)の取り付け

ネブライザーキットに用途に合ったアタッチメントを取り付けます。



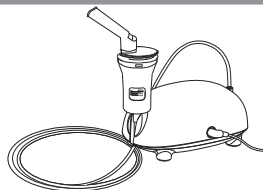
3. ネブライザーホースの取り付け

- ① 本体のホース接続部にホース口を取り付けます。
 - ② 薬液瓶のネブライザーホース差し込み口にホース口を取り付けます。
- ※ 薬液がこぼれるのでネブライザーキットを横にしないでください。
- ※ ホース口は使用中抜けないように、しっかりと取り付けてください。



ネブライザースタンドについて

- ※ ネブライザーキットを一時的に置く場合にご使用ください。



4.操作方法

NOZOMI

4.1. 吸入開始

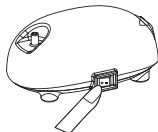
1. ネブライザーキットの持ち方

- ・図のようにネブライザーキットを持ちます。
- ※大きく傾けたり強く握ったりしないでください。



2. 電源 ON

- ・電源スイッチを『|』(ON)にし、噴霧を開始します。
- ※ 噴霧されていることを確認してください。
- ※ 噴霧状態が悪い場合は、
 - ・ネブライザーホースによじれや折れがないか
 - ・ネブライザーホースの中に水分が残っていないか
 - ・ノズルが目詰まりしていないかなどを確認してください。



3. 吸入

- ・薬液が噴霧されますので、ゆっくりと呼吸するように吸入します。



噴霧を止める場合は

- ※ 電源スイッチを『○』(OFF)にし、電源を切ります。



ネブライザーキットを大きく傾けたり、強く握ったりしないでください。
薬液がこぼれ、所定の用量が吸入できなくなります。

注意



水の吸入はしないでください。
症状が悪化するおそれがあります。

警告



4.2. 正しい吸入方法

1. マウスピースでの吸入

- ・マウスピースを口にくわえて吸入します。



2. マスク (大) 及びマスク (小) での吸入

- ・横図のようにマスク (大) で鼻と口を覆い吸入します。
- ※ マスク (小) の場合も同じ方法で吸入します。
- ※ ひもは横図のように頭の後ろにかかるよう、長さを調節してお使い下さい。



複数の患者が使用する場合は、必ず使用する患者ごとに消毒済みのネブライザーキット、マウスピース、マスク (大)、マスク (小) を使用してください。
感染するおそれがあります。

警告



長時間の連続運転はしないでください。
長時間の連続運転を行うと、本体内部のコンプレッサの寿命を早める原因となります。連続運転は 20 分を限度とし、連続運転後は 40 分の休止時間を設けてください。

注意



4.3. 吸入終了

1. 噴霧の停止

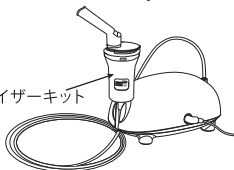
- ・電源スイッチを『○』(OFF) にし、電源を切ります。



2. ネブライザーキットを置く

- ・ネブライザーキットをネブライザースタンドに置きます。

ネブライザーキット

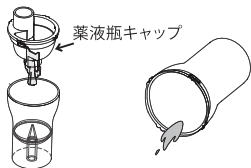


5.1 洗浄

5.1.1. ノズル開口部の洗浄

1. 残った薬液を捨てる

- ・薬液瓶キャップなどを取り外します。
- ・残った薬液を捨てます。

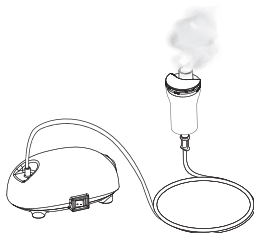


2. 薬液瓶にお湯 (30°C から 40°C) を注ぐ

- ・薬液瓶にお湯 (30°C から 40°C) を注ぎます。
- ・薬液瓶キャップなどを薬液瓶に取り付けます。

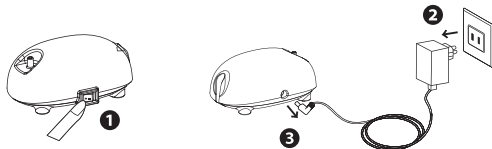
3. 1分から2分間作動させる

- ・お湯を注いだネブライザーキットを本体へ接続します。電源スイッチを『|』(ON)にし、噴霧を開始します。
 - ・1分から2分間作動させることで、ノズル開口部の目詰まりが防止されます。
- ※ 噴霧されたお湯を吸入しないでください。



4. 電源を切り離す

- ① 電源スイッチを『○』(OFF)にします。
- ② ACアダプターをコンセントから抜きます。
- ③ ACアダプターのDCプラグを本体から抜きます。



一度使った古い薬液は廃棄し、吸入ごとに新たな薬液を使用してください。
雑菌に感染し、症状が悪化するおそれがあります。

お手入れや、部品の取り付け、取り外しのときは、電源スイッチを『○』(OFF)にし、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。
感電やけがをするおそれがあります。

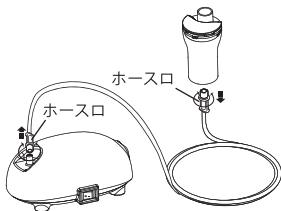
警告



5.1.2. 各製品の洗浄前の準備

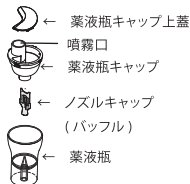
1. ネブライザーホースの取り外し

- ・ネブライザーホースを取り外します。
- ※ ネブライザーホースはホース口を回しながら外してください。
左右にこじるとホース差し込み口を破損するおそれがあります。
- ・ネブライザーホース内に結露や水分が残っていないか確認します。結露などがある場合は、必ずホース内の水分を除去してください。水分除去のしかたは別ページを参照してください。(18 ページ)



2. ネブライザーキットの分解

- ・ネブライザーキットを分解します。



5.1.3. 各製品の洗浄と手入れ

1. 各製品の洗浄

- ・中性洗剤の水溶液で洗浄します。
- ※ 洗浄後は、必要に応じて消毒してください。(19 ページ)
- ※ マスク (大)、マスク (小) のひもは外して洗浄してください。



2. 本体とネブライザーホースの清掃

- ・本体は、水か消毒用アルコールで湿らせて、軽く絞った柔らかい布で拭き洗浄します。
- ※ 汚れがひどい場合は、水で湿らせた布に中性洗剤の水溶液を軽くつけ、拭き洗浄を行い、清潔でよく乾いた布などで拭き取ってください。
- ※ ネブライザーホースの外側が汚れている場合は、水で湿らせた布に中性洗剤の水溶液を軽く付けて汚れを落とし、清潔でよく乾いた布などで拭き取ってください。
- ※ ホースの内側が汚れている場合は交換してください。

ネブライザーホースは洗浄、消毒しないでください。

洗浄・消毒、その後の水洗いでホース内に水分が残り、雑菌が繁殖し、感染するおそれがあります。

吸入後は、毎回必ずネブライザーキット、マウスピース、マスク (大)、マスク (小)、ノズルピース (オプション) を洗浄してください。正常に噴霧せず、症状が悪化するおそれがあります。また雑菌が繁殖し、感染するおそれがあります。

警告



5.2 処置方法


1. ネブライザーホース内の水分除去方法


- ・電源スイッチが『○』(OFF)になっていることを確認し AC アダプターを接続します。
- ・ネブライザーホースをホース接続部に取り付けます。
- ・電源スイッチを『|』(ON)にし、ネブライザーホース内に空気を送り、水分を除去します。



霧が出なくなったら




- ・本体は正常に動作し空気は出ているのに霧が出ない場合は、薬液瓶のノズル開口部やノズルキャップが汚れていないか、確認してください。
- ・洗浄が不十分ですと、薬液が結晶化してノズル部に付着し、正常に噴霧できなくなることがあります。
- ・ノズル開口部やノズルキャップが汚れている場合は、部品を傷つけないように注意しながら、丁寧に洗浄して結晶などを取り除いてください。
- ・熱いお湯に数分間程浸すと、汚れが落ちやすくなる場合があります。
- ・汚れが落ちない場合や洗浄中にノズルやノズルキャップを傷つけてしまった場合は、新しいネブライザーキットをお買い求めください。

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・吸入後は、毎回必ずネブライザーキット、マウスピース、マスク(大)、マスク(小)、ノズルピース(オプション)を洗浄してください。 ・正常に噴霧せず、症状が悪化するおそれがあります。また雑菌が繁殖し、感染するおそれがあります。 | 警告  |
|---|--|






- | | |
|---|--|
| <p>本製品の付属品および本製品の別売品以外は使用しないでください。 正常に噴霧せず、症状が悪化するおそれがあります。</p> | 注意  |
|---|--|


5.3 消毒


消毒対応一覧表

| 記号の説明 ○= 影響なし △= 若干の影響あり ×= 影響あり 材質略称 PC= ポリカーボネート PP= ポリプロピレン PVC= ポリ塩化ビニル | 部品形状および名称 | |  |  |  |
|--|-----------------------|--------------------------|---|---|---|
| | 材質 | | ノズルキャップ | 薬液瓶 | マウスピース |
| | | | PC ※4 | | PP |
| 物理的 | 煮沸消毒 | | ○ ※7 | | ○ ※7 |
| 化学的 | 成分 (一般名) | 製品例 | | | |
| | エタノール | 消毒用エタノール イソプロパノール | ○ | | ○ |
| | 次亜塩素酸 ナトリウム | ミルトン ピューラックス テキサント | ○ | | ○ |
| | グルコン酸 クロルヘキシジン | ※1,2,3 ヒビテン | ○ | | ○ |
| | 塩化ベンザル コニウム | ※3 オスバン | ○ | | ○ |
| | 塩酸アルキルジアミノ エチルグリシン | ※1,3 ハイジール | ○ | | ○ |

- ※ ここで記載している情報は正しい希釈濃度、および正しい浸漬時間で行う消毒に対する耐性です。
- ※1 着色された消毒薬（ヒビテンなど）を使用すると、部品により経年にて多少変色することがありますが物性上問題はありません。
- ※2 グルコン酸クロルヘキシジンにエタノールを添加した製品もありますが、ここで記載している内容はエタノールを添加していない製品の例です。
- ※3 消毒薬の希釈には、新鮮で品質のよい蒸留水や滅菌精製水を用いることを推奨します。
常水（水道水、pH5.8-8.6）を用いた希釈では、pHの影響を受けて消毒薬が活性化しないことがあるので注意してください。
- ※4 ポリカーボネート製部品の洗浄は、必ず中性洗剤の水溶液で行ってください。アルカリ性洗剤（例えば食器洗浄機用洗剤など）を用いると、その濃度や温度の影響を受けながら加水分解が進み、ヒビ割れやクラックなどが生じるおそれがあります。
- ※5 変色（白濁）があります。
- ※6 マスク（大）、マスク（小）のひもは外して消毒して下さい。
- ※7 煮沸消毒での耐久回数は50回です。

|   薬液瓶キャップ 薬液瓶キャップ上蓋 | ※6  マスク (大) | ※6  マスク (小) |  ネブライザーホース |
|---|---|---|--|
| PP | PVC | | |
| ○ | × | × | × |
| ○ | △ ^{※5} | △ ^{※5} | × |
| ○ | △ ^{※5} | △ ^{※5} | × |
| ○ | ○ | ○ | × |
| ○ | ○ | ○ | × |
| ○ | ○ | ○ | × |

| | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> エチレンオキシドガス (EOG) 滅菌しないでください。 エアレーションが不十分な場合、残留、残存したエチレンオキシドガスにより、人体に悪影響を及ぼすおそれがあります。 | 警告  |
| <ul style="list-style-type: none"> ネブライザーホースは洗浄、消毒しないでください。 洗浄・消毒、その後の水洗いでホース内に水分が残り、雑菌が繁殖し、感染するおそれがあります。 | |

| | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 消毒薬の希釈濃度および浸漬時間は、各種消毒薬の添付文書に従い用法、用量を守り正しくお使いください。 高濃度または必要以上に長時間の浸漬消毒は、部品を劣化させる原因になります。 | 注意  |
| <ul style="list-style-type: none"> ネブライザーキット、マウスピース、マスク (大)、マスク (小) は、消毒の前に必ず洗浄を行ってください。 洗浄が不十分な場合、消毒の効果が十分得られない可能性があります。 | |

煮沸消毒のしかた

煮沸法による消毒をおすすめいたします。

- ① 煮沸消毒できる部品を洗浄した後、容器（厚手の鍋など）に入れます。
部品はそれぞれ分解された状態で入れてください。
 - ② 容器の中の部品が完全につかるまで水を入れ沸騰させます。
 - ③ 沸騰したらそのまま 15 分間以上煮沸します。
 - ④ 部品を取り出し、速やかに乾燥させます。
- ※ マスク（大）、マスク（小）、ネプライザーホースは煮沸消毒できません。

煮沸消毒するときは、空焚きに注意してください。
火災を起こす原因になります。

電子レンジを用いての煮沸消毒はしないでください。
火災を起こす原因になります。

注意



薬液消毒のしかた

1. 部品の浸漬

消毒の前に必ず洗浄を行ってください。

- ※ 消毒薬によって使用できる部品の材質および消毒の対象となる菌が異なります。
『消毒対応一覧表』を参考に、各材質にあった消毒薬をご使用ください。
- ※ 各種消毒薬の希釈濃度および浸漬時間は、消毒薬付属の添付文書に従い用法、用量を守り正しくお使いください。
高濃度または必要以上に長時間の浸漬消毒は、部品を劣化させる原因になります。
- ※ 各種消毒薬の取り扱いについては、消毒薬付属の添付文書または取扱説明書に従ってください。
- ※ マスク（大）、マスク（小）のひもは外して消毒してください。

2. 水洗い（すすぎ）


消毒薬が残らないよう、十分にすすぎます。

- ※ 次亜塩素酸ナトリウムや、塩化ベンザルコニウムなどの消毒薬は、腐食性が強いので必ず水洗いを行い消毒薬を洗い流してください。

3. 乾燥

- 直射日光を避け、陰干しで十分に乾かします。
 ※電子レンジを使用しての乾燥は行わないでください。

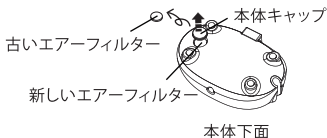



| | |
|---|--|
| <p>洗浄・消毒した部品は、十分に水洗いを行い、速やかに乾燥させたいうえ、必ず清潔な場所に保管してください。消毒薬が残ったまま吸入すると症状が悪化するおそれがあります。また、乾燥が十分に行われていないと雑菌が繁殖し、感染するおそれがあります。</p> | <p>警告</p>  |
| <p>ネブライザーホースは洗浄、消毒しないでください。 洗浄・消毒、その後の水洗いでホース内に水分が残り、雑菌が繁殖し、感染するおそれがあります。乾燥させたいうえ、必ず清潔な場所に保管してください。</p> | |


5.4 エアークフィルターの交換方法

- ※ エアークフィルターは消耗品です。エアークフィルターを確認し、著しく変色していたら交換してください。著しい変色が見られなくても、2ヶ月に1回は新しいエアークフィルターに交換してください。

- ① 本体下面の本体キャップを開けて、エアークフィルターを交換します。
 - ② 本体キャップを閉じます。
- ※ 本体キャップで挟まないよう、エアークフィルターは奥までしっかり入れてください。
 ※ エアークフィルターを付けずに使用しないでください。
 ※ エアークフィルターは洗浄、消毒できません。



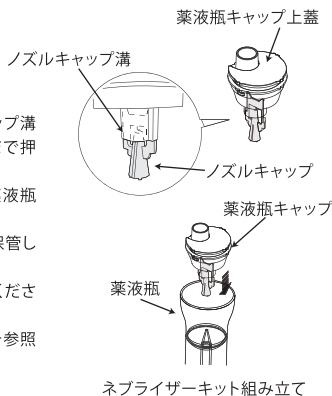
| | |
|--|--|
| <p>お手入れや、部品の取り付け、取り外しのときは、電源スイッチを『O』(OFF)にし、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。 感電やけがをするおそれがあります。</p> | <p>警告</p>  |
|--|--|

| | |
|--|--|
| <p>本製品の付属品および本製品の別売品以外は使用しないでください。 正常に噴霧せず、症状が悪化するおそれがあります。</p> | <p>注意</p>  |
|--|--|

5.5 保管

部品組み立てと保管

- ① ノズルキャップは、図のようにノズルキャップ溝に挿入し、薬液瓶キャップに突き当たるまで押し込み、固定させます。
 - ② 薬液瓶キャップ、薬液瓶キャップ上蓋を薬液瓶に取り付けます。
 - ③ ネブライザーキットは組み立てた状態で保管します。
- ※ 薬液瓶に薬液を入れたまま放置しないでください。
- ※ 薬液瓶キャップの取付け方法は別ページを参照してください。(12 ページ)







ネブライザーキットを組み立てるときは、感染を防ぐため、薬液や霧の通る箇所直接接触しないでください。
感染の原因になります。



6.別売品一覧

NOZOMI

ネブライザーキット、マスク（大・小）、ネブライザーホース、エアフィルター、マウスピース、専用 AC アダプターが古くなったり、破損した場合は、交換してください。

| 品名 | 型番 | イメージ | 購入方法 |
|-----------|--------------|---|------------------|
| ネブライザーキット | CN-100-C1 |  | 販売店までお問い合わせください。 |
| マスク(大) | CN-100-MA1 |  | |
| マスク(小) | CN-100-MC1 |  | |
| ネブライザーホース | CN-100-AT1 |  | |
| エアフィルター | CN-100-AF1 |  | |
| マウスピース | CN-100-MP1 |  | |
| 専用ACアダプター | HNDI120100WU |  | |
| ノーズピース | CN-100-NP1 |  | |
| 収納ポーチ | CN-100-SP1 |  | |

修理をご依頼される前に、以下の事項を見直してください。

| 症状 | 原因 | 処置方法 | 参照 |
|-------------------------|---|--|------------|
| 通電しない | 専用ACアダプターがコンセントに、DCプラグが本体のDCジャックに正しく差し込まれていますか？ | 専用ACアダプター、DCプラグを正しく差し込んでください。 | P11 |
| | 専用ACアダプターのコードが断線または接触不良をおこしていませんか？ | 新しい専用ACアダプターに交換してください。アダプター本体が高温になっている場合がありますので、取り扱いには十分注意してください。 | P24 |
| | その他電源スイッチなどの故障 | 内部機器には触れず販売店までお問い合わせしてください。 | |
| 噴霧しない または 噴霧量が少ない | ホース接続部(=空気吐出口)から勢いよく空気が出ていますか？ | 正常な場合は、ネプライザーホースやネプライザーキットを点検してください。空気吐出口から空気が吐出しない、又は弱い場合は、機器内部のコンプレッサーの不良又は内部配管の緩みや劣化が考えられます。内部機器には触れず販売店までお問い合わせしてください。 | P18 |
| | ネプライザーホースが本体及びネプライザーキットに正しく取り付けられていますか？ | 正しく取り付けてください。 | P13 |
| | ネプライザーホースが折れ曲がっていませんか？ | ネプライザーホースが折れ曲がらないよう、正しく取り付けてください。 | P13 |
| | ネプライザーホース内部が目詰まりしていませんか？ | ホース内部に水分が残っている場合は処置方法を参照のうえ、除去してください。異物が残っている場合は交換してください。 | P18 P24 |
| | 薬液が入っていない、または、少くありませんか？ | 薬液を入れてください。 | P12 |
| | 10°C未満の場所で使用していませんか？ | 低温時噴霧量が少なくなることがあります。使用環境温度はP28に記載されています。 | P28 |
| | 薬液が多すぎませんか？ | 薬液を適量入れてください。薬液瓶容量は最大8mLです。 | P28 |
| | ノズルキャップが無い、又は正しく取り付けられていますか？ | ノズルキャップを正しく取り付けてください。 | P23 |

| 症状 | 原因 | 処置方法 | 参照 |
|-------------------------|---------------------------------------|--|-------------------|
| 噴霧しない または 噴霧量が少ない | ノズルキャップの開口部が目詰まりしていませんか？ | 薬液瓶にお湯を入れて、1分から2分ほど動作させてください。目詰まりが除去しきれない場合は、熱いお湯に数分間程浸すと汚れが落ちやすくなる場合があります。汚れが落ちない場合はネプライザーキットを交換してください。 | P16 P18 P24 |
| | 薬液瓶のノズル開口部が目詰まりしていませんか？ | ノズル開口部が目詰まりしている場合は、処置方法を参照のうえ、汚れを取り除いてください。汚れが落ちない場合はネプライザーキットを交換してください。 | P18 P24 |
| 動作音が大きい | エアーフィルターが取り付けられていますか？ または汚れていませんか？ | エアーフィルターを正しく取り付けてください。著しい変色が見られる場合、または2か月に1回は新しい物に交換してください。 | P22 P24 |
| | 内部配管の劣化など | 内部機器には触れず販売店までお問い合わせしてください。 | |
| 本体が異常に熱くなった | その他の原因 | 内部機器には触れず販売店までお問い合わせしてください。 | |

絶対に分解や改造は行わないでください。
発火や感電、けがのおそれがあります。

警告












本製品の付属品および本製品の別売品以外は使用しないでください。
正常に噴霧せず、症状が悪化するおそれがあります。

注意



記号について

| 記号 | 名称 | 説明 | 記号 | 名称 | 説明 |
|--|-----------|--|---|---|---|
| | 電源入 | 電源への接続またはその状態を示す。 |  | 屋内専用 | 専用 AC アダプターは屋内専用です。 |
| ○ | 電源切 | 電源からの切り離しまたはその状態を示す。 | |  | 取扱説明書参照 |
|  | クラス II 機器 | 電撃に対する保護の形式がクラス II であることを示す。クラス II 機器とは、電撃に対する保護を基礎絶縁だけに依存せず、追加保護手段を備えた機器です。 |  | BF 形装着部 | 電撃に対する保護の程度が、BF形装着部であることを示す。 IEC60601-1規格に規定される、BF形装着部に関する要求事項(特に許容漏れ電流)に適合しています。 |
|  | 交流 | 専用 AC アダプターは交流 100V- 240V(50Hz/60Hz)の商用電源へ接続して下さい。 |  | 付属文書参照 | 操作前に関連する付属文書を参照する必要があることを示す。本書（取扱説明書）および添付文書をよくお読みのうえ正しくお使いください。 |
|  | 直流 | 本製品は直流 12V 駆動です。 |  | EMC 適合 | 本製品は EMC 規格『IEC60601-1-2:2014』に適合しています。ただし、他の医療機器、電子機器との併用において相互に影響を生じる場合があります。本書（取扱説明書）および添付文書に従って正しい設置、取り扱いをしてください。 |
|  | 直流コネクタ極性 | 直流プラグまたはジャックの極性を示す。 | | | |

廃棄について

ご不要となった本体や付属品、別売品の廃棄方法は、お住まいの市区町村の指導に従ってください。環境汚染の原因になります。

9.仕様

NOZOMI


| | |
|----------------|--|
| 販売名 | コンプレッサー式ネブライザ CN-100 |
| 型式 | CN-100 |
| 製造販売届出番号 | 11B1X10017000045 |
| 類別 | 機械器具 76 医療用吸入器 |
| 一般的名称 | 非加熱式ネブライザ |
| 医療機器分類 | 一般医療機器 |
| 専用 AC アダプター定格 | 入力:AC 100-240V、50/60 Hz、最大0.35A 出力:DC12V、1A |
| 定格入力 | DC12V、1A |
| 連続使用時間 | 20分ON/40分OFF |
| 電撃に対する保護の形式 | クラス II 機器 |
| 電撃に対する保護の程度 | BF形装着部 |
| 防水性能 | IP22* |
| 作動(運転)モードによる分類 | 連続作動(運転)機器 |
| 薬液瓶容量 | 最小1mL、最大8mL |
| 噴霧能力 | ≥0.20mL/min |
| 噴霧粒子径 | MMAD 5μm 以下 |
| 外形寸法 | 幅約 120mm × 奥行き約 83mm × 高さ約 57mm (本体) |
| 質量 | 約 195g(本体) |
| 使用環境温湿度 | 温度: 10 ~ 40°C 湿度: 30 ~ 85%RH (ただし結露なきこと) 気圧: 700 ~ 1060hPa |
| 保管環境温湿度 | 温度: -20 ~ 50°C 湿度: 30 ~ 85%RH (ただし結露なきこと) 気圧: 700 ~ 1060hPa |
| 製造販売業者 | 株式会社 I C S T 〒338-0001 埼玉県さいたま市中央区上落合 5 丁目 1 7-1 S-4 タワー TEL: 048-857-8026 |
| 外国製造業者 | Vapo Healthcare Co., Ltd. 中華人民共和国 |

*IPコード: 人体・固形物および水の侵入に対する保護等級を示す。

22等級は「≥12mmの直径、また指の挿入に対する保護」かつ「垂直より左右15°以内からの降雨による有害な影響を受けない」

電磁両立性 (EMC) に関する技術情報

本製品は、医用電気機器の電磁両立性 (EMC) に関する安全規格 IEC 60601-1-2:2014 に従い、製品から放出する電磁エネルギー (エミッション) と、電磁妨害が存在する環境に対する耐性 (イミュニティ) の両方に関して、規格が定める基準を満たすことを確認しています。以下に示す EMC の情報に従い、適切な環境内でご使用ください。

| | |
|--|--|
| 本製品は、EMC に関して特別な注意が必要です。 | 注意  |
| 指定以外のケーブルや付属品、別売品の使用は、製品のエミッションの増加や、イミュニティの低下をもたらすことがあります。 | |
| 携帯および移動形の高周波 (RF) 通信機器 (例えば携帯電話) は、本製品に影響を与えることがあります。 | |
| 本製品の近くで他の機器を使用しないでください。 | |
| 他の機器と近接させて使用する必要がある場合は、本製品および他の機器が正常に動作することを確認してください。 | |

携帯形および移動形RF通信機器と本製品との間の推奨分離距離

| <p>CN-100 は、放射 RF 妨害を管理している電磁環境内での使用を意図している。CN-100 の使用者は、通信機器の最大出力に基づく次に推奨している携帯形および移動形 RF 通信機器 (送信機) と CN-100 との間の最小距離を維持することで、電磁障害を抑制するのに役立つ。</p> | | | |
|---|--------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 送信機の 最大定格出力電力 (W) | 送信機の周波数による分離距離(m) | | |
| | 150kHz - 80MHz $d = 1.2 \sqrt{P}$ | 80MHz - 800MHz $d = 1.2 \sqrt{P}$ | 800MHz - 2.5GHz $d = 2.3 \sqrt{P}$ |
| 0.01 | 0.12 | 0.12 | 0.23 |
| 0.1 | 0.38 | 0.38 | 0.73 |
| 1 | 1.2 | 1.2 | 2.3 |
| 10 | 3.8 | 3.8 | 7.3 |
| 100 | 12 | 12 | 23 |
| <p>上記にリストしていない最大定格出力電力の送信機に関しては、メートル(m)で表した推奨分離距離dは、送信機の周波数に対応する方程式を用いて決定できる。ここで、Pは、送信機製造業者によるワット(W)で表した送信機の最大定格出力電力である。 注記1 80MHzおよび800MHzにおいては、高い方の周波数範囲を適用する。 注記2 これらの指針は、すべての状況に対して適用するものではない。建築物、物、人からの反射および吸収は、電磁波の伝搬に影響する。</p> | | | |


製造業者による宣言およびガイダンス - 電磁エミッション -

| CN-100 は以下に指定した電磁環境内での使用を意図している。 CN-100 の使用者は、以下の環境内で CN-100 が使用されることを確認することが望ましい。 | | |
|---|--------|--|
| エミッション試験 | 適合性 | 電磁環境-ガイダンス |
| RFエミッション CISPR11 | グループ 1 | CN-100 は、内部機能のためだけに RF エネルギーを用いている。したがって、その RF エミッションは、非常に低く、近傍の電子機器に対して何らかの干渉を生じる可能性は少ない。 |
| RFエミッション CISPR11 | クラス B | CN-100 は、住宅環境および住宅環境の建物に供給する商用の低電圧配電系に直接接続したものを含むすべての施設での使用に適している。 |
| 高調波エミッション IEC 61000-3-2 | クラス A | |
| 電圧変動 / フリッカエミッション IEC 61000-3-3 | 適用 | |

製造業者による宣言およびガイダンス - 電磁イミュニティー

| CN-100 は以下に指定した電磁環境内での使用を意図している。 CN-100 の使用者は、以下の環境内で CN-100 が使用されることを確認することが望ましい。 | | | |
|---|---|---|---|
| イミュニティ試験 | IEC 60601 試験レベル | 適合性レベル | 電磁環境-ガイダンス |
| 静電気放電(ESD) IEC 61000-4-2 | ±8kV 接触 ±2kV, ±4kV, ±8kV, ±15kV 気中 | ±8kV 接触 ±2kV, ±4kV, ±8kV, ±15kV 気中 | 床は木材、コンクリートまたはセラミックタイルであることが望ましい。床が合成材料で覆われている場合、相対湿度は少なくとも30%であることが望ましい。 |
| 電氣的ファスト トランジェント/ バースト IEC 61000-4-4 | ±2kV 電源ライン ±1kV 入出力ライン | ±2kV 電源ライン ±1kV入出力ライン | 電源の品質は、標準的な商用又は病院環境と同じであることが望ましい。 |
| サージ IEC 61000-4-5 | ±1kV ライン-ライン間 ±2kV ライン-接地間 | ±1kV ライン-ライン間 | 電源の品質は、標準的な商用又は病院環境と同じであることが望ましい。 |
| 電源入力ラインに おける電圧 ディップ IEC 61000-4-11 | <5% Ut(>95%のUtのディップ) を0.5サイクル 40% Ut(60%tのディップ) を5サイクル 70% Ut(30%Utのディップ) を25サイクル <5% Ut(>95%Utのディップ) を5分間 | <5% Ut(>95%のUtのディップ) を0.5サイクル 40% Ut(60%tのディップ) を5サイクル 70% Ut(30%Utのディップ) を25サイクル <5% Ut(>95%Utのディップ) を5分間 | 電源の品質は、標準的な商用又は病院環境と同じであることが望ましい。 CN-100の使用者が電源の停電中にも連続した稼働を要求する場合には、CN-100に無停電電源または電池から電力供給することを推奨する。 |
| 電源周波数 (50/60Hz) 磁界 IEC 61000-4-8 | 30A/m | 30A/m | 電波周波数磁界は、標準的な商用又は病院環境における一般的な場所と同じであることが望ましい。 |
| 注記 Ut は試験レベルを加える前の交流電源電圧である。 | | | |

製造業者による宣言およびガイダンス - 電磁イミュニティー (つづき)

| イミュニティ試験 | IEC 60601試験レベル | 適合性レベル | 電磁環境-ガイダンス |
|--|--|--|--|
| 伝導RF IEC 61000-4-6 | 3 Vrms 150kHz-80MHz 6 Vrms ISM帯域 | 3 Vrms 150kHz-80MHz 6 Vrms ISM帯域 | 携帯形および移動形RF通信機器は、ケーブルを含めこのCN-100のいかなる部分に対しても、送信機の周波数に該当する方程式から計算した推奨分離距離より近づけて使用しないことが望ましい。 推奨分離距離 $d = [3,5/V_f] \times P^{1/2}$ $d = 1.2 \times P^{1/2}$ 80MHz-800MHz $d = 2.3 \times P^{1/2}$ 800MHz-2.5GHz |
| 放射 RF IEC 61000-4-3 | 3V/m 80MHz - 2.7GHz 385MHz-5785MHz 試験スベックは、外装筐体ポートイミュニティからRF通信機器迄 (IEC60601-1-2:2014 table9承認) | 3V/m 80MHz - 2.7GHz 385MHz-5785MHz 試験スベックは、外装筐体ポートイミュニティからRF通信機器迄 (IEC60601-1-2:2014 table9承認) | ここで、Pは、送信機製造業者によるワット(W)で表した送信機の最大定格出力電力であり、dは、メートル(m)で表した推奨分離距離である。 電磁界の現地調査 ^{a)} によって決定する固定RF送信機からの電界強度は、各周波数範囲 ^{b)} における適合性レベルよりも低いことが望ましい。 次の記号を表示している機器の近傍では干渉が生じるかもしれない。  |
| <p>注記 1 80MHz および 800MHz においては、高い方の周波数範囲を適用する。</p> <p>注記 2 これらの指針は、すべての状況に対して適用するものではない。建築物、物、人からの反射および吸収は、電磁波の伝搬に影響する。</p> <p>注 a) 例えば、無線 (携帯 / コードレス) 電話および陸上移動形無線の基地局、アマチュア無線、AM・FM ラジオ放送および TV 放送のような固定送信機からの電界強度を正確に理論的に予測することはできない。固定 RF 送信機による電磁環境を見積もるためには、電磁界の現地調査を考慮することが望ましい。CN-100 を使用する場所において測定した電界強度が、上記の適用する RF 適合性レベルを超える場合は、CN-100 が正常動作をするかを検証するために監視することが望ましい。異常動作を確認した場合には、CN-100 の再配置または再設置のような追加対策が必要となるかもしれない。</p> <p>b) 周波数範囲 150kHz - 80MHz を通して、電界強度は 3V/m 未満であることが望ましい。</p> | | | |

製造業者による宣言およびガイダンス - 電磁イミュニティー(つづき)

| RF 無線通信機器に対する外装ポートイミュニティ試験仕様 | | | | |
|---|---------------------------|---|---|--------------------------|
| 試験周波数 (MHz) | 帯域 ^{a)} (MHz) | 通信サービス ^{a)} | 変調 ^{b)} | イミュニティ 試験レベル (V/m) |
| 385 | 380~390 | TETRA400 | パルス変調 ^{b)} 18Hz | 27 |
| 450 | 430~470 | GMRS460 FRS460 | 周波数変調 ^{c)} ±5kHz偏移 1kHz正弦波 | 28 |
| 710 | 704~787 | LTEBand13,17 | パルス変調 ^{b)} 217Hz | 9 |
| 745 | | | | |
| 780 | | | | |
| 810 | 800~960 | GSM800/900 TETRA800 iDEN820 CDMA850 LTEBand5 | パルス変調 ^{b)} 18Hz | 28 |
| 870 | | | | |
| 930 | | | | |
| 1720 | 1700~1990 | GSM1800 CDMA1900 GSM1900 DECT LTEBand1,3,4,25 UMTS | パルス変調 ^{b)} 217Hz | 28 |
| 1845 | | | | |
| 1970 | | | | |
| 2450 | 2400~2570 | Bluetooth WLAN, 802.11b/g/n RFID2450 LTEBand7 | パルス変調 ^{b)} 217Hz | 28 |
| 5240 | 5100~5800 | WLAN802.11a/n | パルス変調 ^{b)} 217Hz | 9 |
| 5500 | | | | |
| 5785 | | | | |
| 注記 イミュニティ試験レベルを達成するために必要な場合は、送信アンテナと ME 機器又は ME システムとの間の距離を 1m まで近づけてもよい。IEC61000-4-3 では、1m の試験距離を許容している。 | | | | |
| 注 a) 幾つかのサービスでは、上り回線周波数だけを含む。 | | | | |
| b) 搬送波は、デューティ比 50% の方形波で変調する。 | | | | |
| c) 周波数変調の代わりに、18Hz での 50% パルス変調を使ってもよい。これは、実際の変調を表すわけではないが、最悪状態と考えられるからである。 | | | | |

電子添文は、下記の2次元コードまたは添文ナビ(スマートフォンアプリ)で化粧箱のGS1-128バーコードを読み取って入手してください。ご使用の際は電子添文を確認してからご使用ください。



取扱説明書

2024年9月改訂(第2版)

2024年7月制定(初版)

12.保証書と保証規定

NOZOMI

| | |
|---|--|
| 保証書 【コンプレッサー式ネブライザ CN-100】 届出番号：11B1X10017000045 | |
| この度は当社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 万が一、通常のご使用において保証期間内に不具合が発生した場合は、保証規定にしたがって無償にて修理いたします。お問い合わせは販売元までご連絡願います。 | |
| ご購入日： 年 月 日 | 保証期間： ご購入日より1年間 ※製品の保証は日本国内のみ有効です。 |
| お客様 | お客様名： ご住所： TEL： |
| 販売店 | 販売店名： 住所： TEL： |
| 製造販売業者： 株式会社 I C S T 埼玉県さいたま市中央区上落合5丁目17-1 S-4タワー | |

※ご購入日および販売元の明記が無いものは無効となります。

【保証規定】

1. 弊社製品が万一自然故障した場合は、保証規定にしたがい無償で対応いたします。
2. 次の場合は、保証期間内でも保証の対象とはなりません。
 - ①ご使用上の誤り(取扱説明書に記載のない操作等)により生じた故障。
 - ②不当な修理、改造、分解等をされた場合。
 - ③火災、天災、地変、落雷、異常電圧等による故障。
 - ④浸水、落下、泥、砂などにより生じた故障。
 - ⑤保管上の不備や、手入れの不備による故障。
 - ⑥保証書の添付のない場合。
 - ⑦故障の原因が製品以外の部分である場合。
 - ⑧消耗部品の消耗、損傷等。
 - ⑨本書にお買い上げ年月日、お客様、販売店名の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
3. 保証の対象となる部分は製品本体のみで、製品に記録されているデータおよび消耗品は保証の対象となりません。また、製品を交換される場合につきましても製品に記録されているデータが消去される場合がございます。あらかじめご了承ください。
4. 製品の使用または故障に起因する直接的および間接的な損害につきましては一切保証いたしません。
5. 保証書は本規定にて明示した期間、条件下での無償保証をお約束するものです。